

沖縄での米軍関係者による凶悪犯罪は、1972年以降明らかになったものだけで約6000件と報告されています。これは、氷山の一角ともいわれており、沖縄県民は基地あるが故の犯罪の恐怖に脅かされ続けています。

2014年の名護市長選挙、沖縄県知事選挙、総選挙、そして2016年の参議院選挙、いずれの選挙も「新基地建設反対」を掲げる候補者が勝利しています。

こうした沖縄県民の「苦しみ」と「基地をなくせ」の思いを無視し、安倍政権は新基地建設に向け暴走を続けています。在日米軍基地専用施設の74%が集中している沖縄に基地を押し付ける政策を今すぐ中止すべきです。また、米軍犯罪多発の要因となっている「日米地位協定」の抜本改正を行うことは急務です。



2004年8月に
米軍ヘリ墜落

沖縄国際大学

県民の声を聞いて!!

基地のない
沖縄を

世界一危険な普天間基地は閉鎖 辺野古新基地は建設中止を

普天間基地は宜野湾市の中心部にあり「世界一危険な基地」と称されています。2004年8月、沖縄国際大学に墜落したCH53Dは、ハワイから岩国に配備されていた大型輸送ヘリコプターで、普天間での訓練中に墜落しました。ただちに閉鎖以外にありません。

また、政府は「普天間基地の固定化を避けるためには、辺野古の新基地建設しかない」と、辺野古の新基地建設を強行しようとしています。辺野古新基地は米海兵隊のアジアへの一大出撃拠点となるものです。建設工事はただちに中止すべきです。

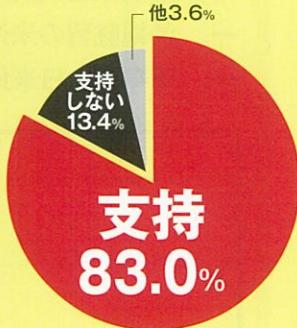
辺野古新基地建設
反対76.1%



沖縄タイムス
2015年4月世論調査

県民は基地NO!

翁長知事の新基地反対の姿勢賛成83%



ヘリパッド建設強行は 人権蹂躪・民主主義の否定

政府は、参議院選挙投票日の翌日から、沖縄・高江でのヘリパッド(着陸帯)建設を強行しています。全国から機動隊員500人を動員して、県道を封鎖し、抗議する市民を弾圧するとともに、自衛隊のヘリコプターまで投入し機材を搬入しています。

「自然と住環境を壊さないで」という地元住民の声を受け止め、工事はただちに中止すべきです。

内閣総理大臣 安倍晋三 様
衆議院議長 大島理森 様
参議院議長 伊達忠一 様

沖縄県民の民意尊重と、基地の押し付け撤回を求める 全国統一署名

日本全土のわずか0.6%にすぎない沖縄に、在日米軍専用施設の74%が集中していることは周知の事実です。

その結果、沖縄が日本に復帰した1972年以降も、米軍人等による犯罪は後を絶たず、復帰後44年間だけでも5910件にのぼり、うち凶悪犯罪は575件を占めています。2016年4月にも、ウォーキング中の20歳の女性が元海兵隊員に殺害されました。加えて、戦闘機など米軍機による耐え難い爆音被害の実態は、司法も認めています。10万人余の県民大会が配備撤回を求めたオスプレイの訓練による被害は、自治体の調査でも激しさを増しており、「運用協定」などは米軍優先で空文にすぎなくなっています。

沖縄県民は幾度も、県民大会や国政選挙、自治体選挙で、また県議会や市町村議会で、米軍基地の県内移設に反対する意思を示してきました。2013年1月には、県議会議長と全議員、市町村関係4団体の長、全41市町村長と市町村議会議長の連名による、オスプレイの配備撤回と普天間飛行場の閉鎖・撤去、県内移設の断念を求める「建白書」を携え、安倍首相に直訴しました。

にもかかわらず政府は、新基地建設に反対する非暴力の抗議行動に対して、沖縄県外から数百人の機動隊を投入して弾圧・排除しつづけています。これは人権と民主主義の理不尽な否定にほかなりません。

また、辺野古新基地とオスプレイ・パッドの建設が、ジュゴンやサンゴなど貴重な海洋生物の生命を奪い、ヤンバルクイナのかけがえのない生態系を破壊することは明らかで、国際的にも批判されています。

このようなことから、私たちは次の事項の実現を求めます。

【 請願事項 】

- 一、名護市辺野古への新基地建設をやめること。
- 一、全国各地へのオスプレイの配備に反対し、とりわけ東村、国頭村にまたがる北部訓練場でのオスプレイ・パッドの建設工事を直ちにやめること。
- 一、危険な普天間飛行場はただちに閉鎖し、すみやかな返還を実現すること。
- 一、沖縄駐留の米海兵隊を撤退させること。
- 一、不平等な日米地位協定を抜本的に改定すること。

名 前	住 所

第一次集約/2017年1月10日

取扱い
団体

 **全労連**
全国労働組合総連合

〒113-8462 東京都文京区湯島2-4-4 全労連会館4F
TEL(03)5842-5611 FAX(03)5842-5620

呼びかけ
団体

基地の県内移設に反対する県民会議

☎ 098-833-3218 (沖縄平和運動センター)

「止めよう！辺野古埋立て」国会包囲実行委員会

☎ 090-3910-4140(一坪反戦地主会関東ブロック) ☎ 03-6382-6537(沖縄意見広告運動) ☎ 03-3363-7561(ピースボート)

戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会

☎ 03-3526-2920(1000人委員会) ☎ 03-3221-4668(9条壊すな！実行委員会) ☎ 03-5842-5611(憲法共同センター)